

SAPIENTIA No. 29



写真提供 1966年英文科入学 福山 文雄

発行:サピエンチア会(英知短期大学・英知大学・聖トマス大学同窓会)

発行責任者/藤本 滝三 編集/サピエンチア会 2018



文学部 西文学科
1969年入学
サピエンチア会
会長 藤本 滝三

Greeting ごあいさつ

平素は同窓会活動にご賛同とご協力をいただき、誠に有り難うございます。おかげさまで、今年では会報NO. 29号を無事発行することが出来ました。

前々回の27号は資金不足により郵送できず、ホームページ掲載のみになりましたが、前回の28号はご寄付と共に新たに始めた広告掲載料の収入により、印刷・郵送費を捻出し、発行することができました。一重に皆様の母校愛の賜物と役員一同深く感謝いたしております。

今年度の同窓会の活動は非常に充実していたと自画自賛しております。これは会員の皆様のご協力と同窓会役員の献身的な努力が無ければ、決して実現し得ることでは無かった

と思います。役員は20回を超える会議を含め、7月に臨時総会を開催し、8月は尼崎市主催のサマーセミナーへ参加しました。そして12月には例年のサピエンチアファミリーフェスティバルに代わり、新大阪ワシントンホテルプラザにて「新生サピエンチア会発足記念祝賀会兼合同同窓会」を開催し、新しい同窓会の門出を祝いました。また喜寿の松本信愛先生、卒業生の古希、還暦の方々に壇上へ上がって頂き、記念の品を贈呈し、お祝いすることができました。

年が明けて、新年会を梅田で開催いたしました。入学年度に20年近くの隔たりが有りましたが、和気あいあいと二次会のカラオケまでなだれ込み、最後に皆さんと一緒に「学生時代」を大合唱しました！

母校も無い、資金も無い、そんな同窓会が年1回の会報を約5700名の皆さんにお届けし、年に数回のイベントを継続して開催しているサピエンチア会を私は誇りに思います。

これらの活動を支えていただいています会員の皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも皆様のご指導と御鞭撻、ご協力を心からお願い申し上げます。

サピエンチアファミリーフェスティバル2018 開催のご案内

——懐かしい旧友とのひとときをお楽しみください——

今年もサピエンチアファミリーフェスティバルを開催いたします。

本来なら旧キャンパスで行いたいのですが、尼崎市の施設改築工事で、今年はまだ開催できません。そこで、今年は、旧北野教会跡地の大阪大司教区サクラファミリアをお借りし、開催することになりました。午前10時より物故者の御ミサを行い、続いてHCDを実施いたします。御ミサはサクラファミリア大聖堂で行います。HCDの内容は現在企画中ですが、仲間の集う楽しいイベントを目指し、役員一同知恵を出し合っていますので楽しみにしてください。屋内施設ですので、模擬店の出店はございませんが、ケータリングにて軽食のご提供とリクレーションを企画し、旧友と親睦を深めていただける予定です。是非皆様お誘いあわせの上ご出席くださいますようお願いいたします！ 役員一同心よりお待ちしております。



出典:osaka.catholic.jp

※今年の御ミサは前田万葉枢機卿にお捧げさせていただきます。詳しくは4ページをご覧ください。

【フェスティバル概要】

日時: 2018年11月3日(祝・土)
御ミサ 10時～
フェスティバル 11時30分～16時頃
会費: 3,000円
場所: カトリック大阪大司教区
サクラファミリア
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8
TEL: 06-6225-8871



最寄駅: 御堂筋線中津駅3番出口徒歩3分

【今年の同窓生ミニコンサートに出演予定演者】



大上留利子



小田陽子



藤原博

サピエンチア会へのご連絡は下記の方法でお願い致します

<http://www.sapientiakai.com>
<http://facebook.com/sapientiakai>
Email: jimukyoku@sapientiakai.com

懐かしい先生方から近況のお便りをいただきました



五月に 91 歳になりました

P. スクルス

元気しておりますが、伊達達宗と共通点があります。皆さんおわかりでしょうか？

毎週 一回、姫路城のボランティアガイドの 73 歳の男性にフランス語を教えています。祈りのうちに充実の毎日です。



サピエンチア会の皆様

「英知大学」と、大学名を見ただけで、懐かしさと嬉しさが込み上げてまいります。私は、1988年から2008年まで、奉職させていただきました。考えてみますと20年間お世話になりました。

その間には、岸先生、今道先生、和田先生、松本信愛先生、中野先生、山田先生などなど、優れた先生方に親身なるご指導をいただきました。

高木 慶子

私にとり英知大学は、どの大学より大好きでしたが、その理由は、「英知大学は、学生のための大学であったこと」です。この理由は、当たり前のように思われまじうが、決して当たり前ではないことを、私自身がよく存じておりました。その理由から思いがけなく長い間、お世話になったのですが、また、学生の方々がとても素直で親切でもあり、今にしても懐かしさで胸が熱くなります。

私は只今、上智大学グリーンケア研究所の特任所長の任にありますが、実は、2009年4月に、聖トマス大学において、日本グリーンケア研究所を立ち上げました。しかし、聖トマス大学は、翌年からの学生募集を取りやめることが決定しましたので、その時点で、この研究所は上智大学に移転することとなり、今に至っております。

聖トマス大学で誕生したこの研究所は、今年で10年を迎え、元気に育っております。これも当時の大学関係者の皆様方のお蔭と、深く感謝しつつ、研究と実践に邁進しております。

上智大学は、サクラファミリアの2階にサテライトキャンパスを設け、その中に研究所を設置しておりますので、機会がありましたらお越しくださいませ。そこで公開講座も開講しておりますし、ご利用もお願いいたします。

サピエンチア会の皆様方の為に、神様の祝福をこころからお祈り申し上げます。

「春 猪名川の水ぬるみ・・・」を口ずさみ



元 英知大学大学院教授 和田幹男

園田の若王寺に白い教室棟が建って英知大学開学がいよいよ迫るのを見て、1962年9月22日に横浜港を出港し、わたしはローマに旅立った。帰国したのは1972年2月のこと。この10年に及ぶ海外留学は英知大学のためであった。1972年4月以降、今日まで、英知大学はわたしの人生そのものであった。

ここで出会った、先生がた、学生がた、そのご家族は、わたしの家族、誇りです。特に学生の皆さんはその当初から素直な性格の持ち主が多く、親しくさせていただきました。ご両親にとって大切なお子様をお預かりさせていただいたと思っています。「春、猪名川の水ぬるみ」と、英知大学歌を口ずさむとき、作詞家大園神父、作曲家メルオー神父と諸先生、諸職員、卒業生のみなさまをなつかしく思い出しています。



ひとり住まいの老後

英知を 61 歳で辞めてから 24 年。今年で 85 歳をむかえます。

退職後、ローマ、ルルド、パリの旅が最初で最後の夫婦旅行となりました。

夫は脳梗塞で倒れ、5年間介護ののち死去。私は 73 歳からずっとひとり住まいです。

ひとり住まいが充実したものになるには、若い友人との交友がどうしても必要です。私には幸いなことに多くの若い友人がいます。それはみな英知時代につくられたものです。カウンセリング、研究会などの仲間が、老いた私を支えてくれています。

1973 ~ 1995 英知大在職 一般教育 心理学 人間学 カウンセラー 玉谷直実

76 歳から 2 つの会合の世話役をしてきました。そのひとつは「エディット・シュタインを巡る会」です。E・シュタインはまだ日本ではあまり知られていませんが、ドイツで最初の女性の哲学博士になりながら、ナチス政権下で職をうばわれ、カルメル会修道女となり、51 歳でガス殺された聖人です。この会の運営を通じて、私は頂いた信仰を少しは強めることができました。

また NET を通じて卒業生の方々と多く出会うこともできました。今後も命ある限り、お若い方々と交わり、苦楽を分かち合う老後を送りたいとおもっています。

元英知大学キャンパス跡地の現在と今後の予定 現在の正式名称＝あまがさき・ひと咲きプラザ

1969年西文科入学 藤本 滝三

今年 11 月 3 日のサピエンチアファミリーフェスティバルは残念ながら元キャンパスを使用することは出来ません。来年は新しくなった母校の建物の中で皆さまと一緒に懐かしい時間を過ごせる予定でございます。それではどの様に新しくなるかを簡単にご紹介させていただきます。

まず、最初に正門をくぐり左側にあった本館は 2017 年 4 月に財団法人看護専門学校に生まれ変わりました。階段教室は今もそのまま健在です。

右手の 1 号館は撤去され全面駐車場となる予定です。図書館は「学び館」と称し、そのまま市民の図書館となり、チャペルはそのまま「活動支援室」の名称で会議室として市民に貸し出されます。この元チャペルのとなりには大学記念碑、同窓会室及び倉庫がございます。

2 号館は全面改装されて（育ち館）子供の育ち支援センターになり、エレベーターが新設されます。

教授棟は撤去されて市民のバスケットボールコートになります。学生会館は外装そのまま内装を全面改装され、ここにもエレベーターが新設され 1 階はオープンラウンジ、2 階は舞台装置付きの多目的ホールへと

生まれ変わります。

最後にサピエンチアタワーは「ひと咲きタワー」と名称を変え教職員の学び支援課、尼崎大学・学びと育ち研究所・教育総合センターへと生まれ変わります。これらの工事は 2019 年 9 月までには完成の予定です。

来年のサピエンチアファミリーフェスティバルは新しくなった大学跡地で開催できる予定ですので、皆さん期待して待ちましょう！



「新生サピエンチア会発足記念祝賀会兼合同同窓会」に参加して

1981年西文学科入学 木下容子(旧姓三原)

現在スペインに在住しており、例年違う時期に帰省していましたが、今回は、この祝賀会に合わせて帰国時期を変更しました。というのも「母校が無くなる！」そんな衝撃的なニュースはスペインの私の耳にまで届いており、悲しく落ち込んでおりました。

そんな時、この祝賀会兼合同同窓会のお知らせを頂き、喜び勇んで参加しました。70代の大先輩から20代の若者まで様々な年代の同窓生にお会いして、新たな出会いに喜びを感じました。不思議なことに初めてお会いする方も沢山いたのに、同窓生というだけで何故か親しみを覚えました。また、地域への貢献を目指す同窓会という在り方も、カトリック大学の精神に基づくものだと凄く納得しました。

これ以上同窓生は増えないけれど、私はこの同窓生のひとりであることを心から嬉しく、誇りに思いました。

大学で学んだ精神と出会った仲間感謝して、小さな喜びや笑顔をたくさん振りまける様な人になりたいと、今更ながら心を新たにしたい一日でした。

「皆さん、一年後にまた会いましょう！」



懐かしい昔の仲間との楽しい一コマ
杜若くん、山元さん、福山先輩、大石くん、私



松本信愛先生
喜寿おめでとうございます



たくさんの卒業生、教職員、関係者が集まりました



この祝賀会の企画、準備をされた役員の皆様
ごころう様でした

新生サピエンチア会同窓会新年会に参加して

1965年英文科入学 美濃部 嘉章

1月27日大阪駅に近いレストラン・カフェで新年会が催されました。顔見知りのテーブル内で静かな会話からスタートと思いきや、5分も経たないうちに参加者全員が打ち解け合い、ビール・ワインなどを飲みながら美味しいイタリア家庭料理に舌鼓を打ち、すぐに懐かしい学生時代に戻りました。昔話の花が一挙に咲き、世代を超えた同窓生の素晴らしい雰囲気は自然に醸し出されました。

私の一方的な会話内容を紹介します。(創立期の様子を知ってもらう為に)



(右から3人目筆者)

昭和39年12月に入学願書をもらいに大学の門を叩きました。阪急園田駅より「英知大学へお願いします」とタクシー運転手に伝えると、首を傾けて「百合学院ですね」との返事。そのはず、創立時代は学校法人付属英知大学だったのです。卒業後は百合学院高校に英語科教員として採用され、44年間奉職しましたので大学の推移をよく理解しているひとりで

あります。48年間通った道は創立期は舗装されていなくて、土道を園田



競馬場の馬が調教師と散歩している光景がよく見受けられました。大学の4階の窓からは園田駅(平屋駅舎)の美しい桜並木が一望できる田園風景そのものでした。アメリカ軍の兵舎跡や沼地の中に一校舎がある学生総数60名足らずの神学部(神学科)・文学部(英文学科)及び短期大学(宗教科)の単科カトリック大学として世間から注目されていました。

私が入学した年にスペイン文学科も増設されました。など創立期の話を新年会の席上ですることもできました。(自己満足傾向) 大学は廃校になりましたが同窓会は益々栄える気配がします。サピエンチアスピリットが開花し、廃校と同時に満開状態が続くものと確信しています。それも同窓会会長・役員の方々の御尽力により創立の精神が引き継がれているからではないでしょうか。卒業生の皆様、会合やイベントがある毎に参加されることをお勧めします。心はひとつ、という感が再認識できる新年会でした。

寄付金のお願い

同窓会の活動は毎年の繰越金と会員の皆様からの寄付金にて運営を行っています。当会の主な活動内容は、①11月3日のサピエンチアファミリーフェスティバルの開催、②年一回の会報をお届けすることです。そしてこれらの行事を通じて会員相互の親睦を図り、仲間を繋ぎ、趣味に、お仕事にお役に立てていただくことでございます。

一昨年は資金不足で会報の郵送を中止いたしました。(ホームページ掲載とフェスティバルご出席者への配布のみ)しかしながら、昨年は会員個人・企業様にご協力をいただき、広告収入を得、会報発行を再開することができました。この場をお借りしお礼申し上げます。

母校は無くなりましたが、同窓生がおられる以上サピエンチア会を維持していかなければならないと考えております。今後もサピエンチア会の活動を充実したものにするために、役員・幹事一同、さらに努力してまいります。新入生による入会金が無くなった今、ご寄付によって支えられています。毎年、ご寄付をお願いすることは誠に心苦しい限りではございますが、サピエンチア会の活動にご賛同、ご理解をいただき、何卒ご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

【寄付金の概要】

- 募集期間 : 随時
- 寄付金 : 1口千円※口数に関わらず、ありがたく拝受いたします。
- 振込方法 : 同封の郵便局の「払込取扱票」をご使用ください。
(※振込手数料不要です)



前田万葉枢機卿の司式による サピエンチア会物故者御ミサ

毎年母校で開催してきたサピエンチアファミリーフェスティバルもイレギュラーな対応が続いており、今年も母校ではなくサクラファミリア（大阪大司教区管内、旧北野教会跡地）での開催となります。今年は、思い出の詰まった教室棟をはじめとする建屋の一部が取り壊されるなど、名実共に母校が記憶の中でしか存在できないような状況になってきました。我々サピエンチア会では、母校に関わった全ての方の思い出と記憶を残すべく活動を続けており、今年もより多くの方に母校を偲び、交流を図って頂きたいと試行錯誤を続けております。

そんな中、去る6月28日に前田万葉司教が枢機卿に任命されると言う大きなお恵みにあずかられました。さらに、**今年のサピエンチアファミリーフェスティバルの御ミサの司式を前田万葉枢機卿様自ら行なっていた**だけになりました。



(c) Servicio Fotografico - Vatican Media

今回のフェスティバルでは、前田万葉枢機卿様を通して皆が集まり、母校の記憶と精神を後世に繋げるような一日になる事を切に願います。

8月14日（火）藤本会長はじめ役員メンバーで玉造教会にありますカトリック大阪大司教館に前田万葉枢機卿様をお訪ねしました。11月3日の我々の追悼ミサにお越し頂けることのお礼と当日の打ち合わせをさせて頂きました。記念写真も撮らせて頂き会報に掲載をさせて頂きました。御ミサの後枢機卿様にはお残り頂き、皆様と懇親会を楽しんで頂きます。

私、神学科卒業の個人的な話にはなりますが、在学中は高木慶子先生の元に、隠れキリシタンを研究課題として卒業論文を書きました。因らざるも今年『長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産』が世界遺産に登録されると言う素晴らしい出来事を見る事ができました。時に潜伏キリシタンの一連の接触などを『信徒発見』と言われる事がありますが、私も論文に書きましたが、歴史的な『信徒発見』は、信徒側からすれば『司祭発見』とも言えます。230年も司祭不在と言う極限の中でのドラ

マチックな『司祭発見』は、信徒にとってどれ程の喜びだった事でしょう。

多様化する現代にとっては、司祭はもちろんシスターや修道士など、我々の司牧者の存在意義は計り知る事さえ出来ません。

『二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。』と言われる通り、今回捧げる御ミサに皆が集まり、その中から司祭職としての召命のお恵みを頂く事が出来たらどれ程素晴らしい事かと思えます。

今回のフェスティバルでは、前田万葉枢機卿を通して皆が集まり、母校の記憶と精神を後世に繋げるような一日になる事を切に願います。

1992年神学科入学 夫津木良介 1980年仏文科入学 竹下三津代(上原)



訃報のお知らせ



長年に渡り我校で教壇に立たれておられましたアウグスチヌス傘木澄男元学長が8月8日、88歳で帰天されました。

サピエンチア会を代表しまして、藤本会長他5名で玉造聖マリア大聖堂の葬儀ミサに参列いたしました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げますと共に、故人のご冥福をお祈りいたします。

80年仏文科入学
竹下三津代(旧姓 上原)

SAPIENTIA '70 卒業生 古希同窓会 記念誌より 1966年英文科入学 伊藤俊介

1970年3月に英知大学を卒業した我々同窓生が、2018年3月3日（土）古希を迎えたのを記念して同窓会を開催し、たがいに年輪を刻んだ顔を見合わせながら、大学時代を振りかえり、尽きない回顧談に花を咲かせ合いました。

ご承知のように「人生70古来稀なり」は唐の詩人杜甫の詩「曲江」の中にある一文です。杜甫が生きたのは8世紀のことですから70歳は古来稀だったのでしょう。現在なら優に100歳を超えている年齢だと思います。

「曲江」の中で、杜甫は70歳まで生きたのだから「人生楽しまなければならぬ」と言っています。杜甫は古希を迎えてどのように人生を楽しもうとしたのでしょうか。正解は曲江の中で「酒債尋常行処有」と言っていますように、杜甫は朝廷の仕事から戻ってくると、毎日のように晴着を質に入れ、いつも、曲江のほとりて泥酔して帰り、酒代の借金は普通のことで行く先々にあったようです。と借金をしてまで酒を愛し、酒を楽しむに生きたようです。我々も70歳まで漕ぎつけました。借金はお奨めでできませんが、お酒に、旅に、あるいは豊かな趣味に、これからの人生楽しく充実するものにしていきましょう。今回の古希同窓会の宴、お互いに変わらぬ友情を確かめる機会となり、これからの人生の糧にして頂ければと思います。では皆様ごきげんよう。



校章入り記念品のご案内

価格は税込み価格です 別途送料がかかります

No. 1 イタリア製クリスタルグラス



初代校章入り
価格 1,600円
サイズ
Φ86 x H95 300ml

No. 2 イタリア製クリスタルグラス / 名前入り



No. 1のグラスにファーストネームを入れます
価格2,000円



No. 3 マグカップ/チャペル

サピエンチアチャペルの内部の写真をフルカラー転写したマグカップです
簡易箱入り
価格 1,500円
サイズ Φ74 x 70



写真の全体図

No. 4 エプロン



全3種の校章入りエプロン
サイズ 身丈850 身幅650
男女兼用のフリーサイズ
価格 2,800円
写真の男性身長 175cm
女性身長 160cm

No. 5 マフラータオル



紺色のタオル地に校章エンブレムを縫い付けています
SAPIENTIAのロゴは刺繍
サイズ110cmX20cm
価格 2,000円

販売方法

- 11月3日のフェスティバルの会場で優先販売致します。
- 残数の販売につきましてはフェスティバル後、同窓会Webpageでご案内いたします。
- 数に限りがあり、また商品によっては売切れと同時に販売終了となる場合がございます。

サピエンチア会会員広告

色々な分野で同窓生が活躍しています。是非ご利用下さい！

次回30号に広告の掲載をしていただける企業・団体・個人様を募集しております jimukyoku@sapientiakai.com までご連絡ください

2018年11月3日(土・祝) 大阪梅田サクラファミリア(大阪梅田教会)で皆様とお会い出来る事を楽しみに致しております。

サピエンチア会 会長 1969年 西文科 入学 藤本 滝三

TORAYA Co.,Ltd. establish 1984



阪神百貨店梅田本店 6F 2018年6月リニューアルオープン



淀屋橋オドナビル1F 2018年2月リニューアルオープン



pizficotours
ピズフィコツアーズ

mail: spain_tabi@hotmail.com (日本語対応)
Phone: 090-1027-0669 (日本語対応)
<http://www.pizfiworld.com/jp>

C/Hungría 3, Portal 8, 5ª-B, 28943 Fuenlabrada, Spain

個人、グループ旅行、サッカー観戦、巡礼、各種スペイン留学、美術館案内、空港送迎、民泊、ワインとスペイン料理ツアー etc.

スペインのことなら、まずはご連絡ください！



木下 容子 (旧三原)
1981年西文科入学



さわだ労務管理事務所

〒657-0051 神戸市灘区八幡町 4-5-8
電話番号 : 090-8463-6913
E-mail: sr_ysawada0301@amigo.zaq.jp

■一般労務管理相談 ■公的年金相談

会社で従業員を雇う場合 老齢・遺族・障害の年金請求案内
社会保険・雇用保険 記録問題
各種助成金等 日本年金機構による通知書説明等

1981年西文科入学の澤田 夕生(旧中島)です。
英知の卒業生のご相談大歓迎です。是非ご一報を!!



お気軽に
ご連絡ください

笑和屋

小倉 和屋

歓迎宴会、法事、初顔合せや祝いの席にも是非！

季節の素材を使った和洋折衷のコース料理専門店 事前予約制 年齢制限有 (12才未満不可)

神戸市垂水区平磯 4-5-5
ピラノーブル垂水 3-D
TEL 078-706-4408
<https://www.facebook.com/笑和屋-607277446037117>

西文科 1987年入学

東洋旅行社 観光部

T : +852 2311 3263
F : +852 2311 2849
M : +852 9464 6446

1983年入学 Web : www.toyotravel.com
清原秀史 E-mail: kiyohara@netvigator.com

香港にご旅行予定の方は是非ご連絡ください
個人、団体旅行の手配をさせていただきます

あらゆる衣服がよみがえる
ファッションリフォームサイズ直し専門店

ドクターリフォーム 園田本店

TEL 06-6498-2394
尼崎市東園田町 2丁目 93-10
(阪急園田駅北へ徒歩6分)
<http://dr-reform.pc-underground.info/>
76年英文科入学の島田稔が兄と営んでおります

ヤキトン 居酒屋
マルセン

大阪府都島区毛馬町 1-10-17
TEL 06-7172-3383
17時~24時 不定休

1972年入学 泉啓太がいつもおります

炭火焼肉 鶴兆別館

TSURUCHO

「炭火焼肉鶴兆別館」は蛸池店と江坂店の2店舗があります。蛸池店は「北摂—コスパの高い炭火焼肉の食べ放題」で、ご好評を頂いております。テーブルで注文可能なオーダーバイキング形式で、職人が厳選したお肉を使用して、90分 大人3,000円(税別)、小学生は半額。価格・ボリューム・味、全てに満足してもらえる内容です。

さらに、お一人様プラス1,200円(税別)で生ビールも飲める飲み放題メニューもお楽しみいただけます。蛸池店は、大型駐車場も完備していますので、ぜひご家族でお越しください。江坂店では、好評の「単品飲み放題」もご用意しております。

また、両店舗で毎月29日は、お得な「鶴兆肉の日」キャンペーンを実施しておりますので、お気軽にご利用ください。



鶴兆別館 蛸池店 駐車場100台完備

所在地 / 大阪府豊中市蛸池北町3丁目2番地3号(業務スーパー 蛸池店 2F)
営業時間 / 16:30~23:00(ラストオーダー 22:30)
TEL.06-6857-1129

[アクセス] 阪急宝塚線「蛸池駅」徒歩5分
大阪モノレール線「蛸池駅」徒歩5分、
「大阪空港駅」徒歩5分

鶴兆別館 江坂店 ※MAP下は下記

大阪府吹田市豊津町13-2 オーガス内参照
TEL.06-6385-1129
営業時間 / 平日 17:30~24:00(L.O.23:30)
土日祝 16:30~23:00(L.O.22:30)
定休日 / 無 ※年末年始(12/31・1/1)



お店訪問レポート 「肉バルオーガス」編



昨年に引き続き広告をご掲載いただいた、江坂駅近くの「肉バルオーガス」さんへ、サピエンチア会役員有志4人「藤本・篠原・和田・赤羽」で訪問してきました。

江坂駅から3分程歩くと目印の「AUGUSの看板」と「牛のオブジェ」がお出迎え。店内はオーストラリアのステーキハウスのような明るい雰囲気。ほぼ満席で賑わっていました。

当日は五十嵐オーナーにご案内頂き、お勧めの「カンガルーステーキ」や「肉の5種盛り」など美味しい食事とワインに舌鼓を打ちながら、近況報告や学生時代の思い出話に花を咲かせました。

高品質なお料理をリーズナブルな値段で楽しめるお店。皆様も食事会やちょっとした会合等に、ご利用してみたいはいかがでしょうか!!



ワインも自信あり!

世界的に評価が高い最高品質の牛肉、ブラックアンガス牛のロングフェッドと黒毛和牛との交雑種を中心に、高品質でリーズナブルな料理を提供しています。さらに珍しいカンガルーミートも楽しめます。



店内は、ほぼ満席!週末に行くなら、予約を入れたほうが良いかもしれません。



肉バル名物「オーガスオリジナルステーキスパイス(500円)」ステーキ以外にも何でも合います。全員買って帰りました!



写真左より、五十嵐オーナー(1980年西文入学)、藤本、篠原、和田、赤羽

「肉バルオーガス」のおすすすめメニュー

ビーフの串刺し (約160g) **1,480円(税別)**



オーガス自慢のビーフを特製のタレに漬け込み、柔らかくしております。BIGなビーフ串でBBQ気分を味わえるのもGood!

他にも、ヘルシーベジタブル、前菜・逸品、メの Pasta やごはん等、リーズナブルな価格でご提供しています!

肉のワンダーランド5種盛り合わせ! (約250g) **1,980円(税別)**

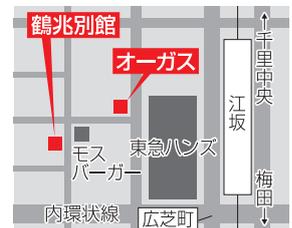


悩んだらコレ! 牛肉(カイノミ・モモ肉・ロース)はもちろん、宮崎県産の淮南もち豚とカンガルー肉もせちやいました! これを食べれば間違いない!

STEAK&WINE AUGUS 肉バルオーガス

営業時間 / 17:00~翌2:00
(ラストオーダー/1:00 ドリンクラストオーダー/1:30)
大阪府吹田市豊津町 10-11 池上ビル 1F

TEL.06-6368-6668



皆様のクラブ、買い取ります!!

ゴルフパートナーは店舗数・中古クラブ販売本数で世界一、中古ゴルフクラブの市場においてトップシェアを誇るゴルフショップです。全てのゴルファーのニーズに応えるオンリーワンショップを目指しています。クラブ選びでお困りのお客様には最適な1本をご案内、またスコアアップへの的確なアドバイス等、ゴルファーのあらゆるニーズに応えています。



現行モデルの新品も、自信の価格で多数取り揃えております!



ゴルフクラブ、売るのも買うのもゴルフパートナーへ! お気軽にお問い合わせ下さい。



- ゴルフパートナー 枚方店
大阪府枚方市須山町82-20
TEL.072-848-2077 FAX.072-848-2066
- ゴルフパートナー 宝塚店
兵庫県宝塚市弥生町358
チボリゴルフセンター内
TEL.0797-85-3988 FAX.0797-85-3989
- ゴルフパートナー 170高槻店
大阪府高槻市大塚町5-17-2
TEL.072-668-1651 FAX.072-668-1652
- ゴルフパートナー 神戸名谷店
兵庫県神戸市垂水区名谷町1852-1
TEL.078-704-5777 FAX.078-704-5778
- ゴルフパートナー 西宮中央店
兵庫県西宮市両度町6-33
TEL.0798-66-5300 FAX.0798-66-5360
- ゴルフパートナー 大津ロングゴルフ店
滋賀県大津市相模町4-1
TEL.077-524-0568 FAX.077-524-0569

**9月8日(土)吹田山田東店
新規オープン!!**

ゴルフパートナー吹田山田東店
大阪府吹田市山田東4-12-22
TEL.06-6877-0568 FAX.06-6877-0569



**1回 無料体験
キャンペーン
実施中!!**
詳しくは下記店舗まで、
お気軽にお問い合わせ
ください。

カーブスは、「女性のための30分の健康体操教室」をコンセプトにアメリカで誕生しました。現在、世界80カ国以上、国内では1900店舗以上展開しています。メンバーさんは40代以上の方が多く、高齢化社会の今、国や医療機関からも注目を集めています。



まずは測定でお体Checkしませんか!

Curves 女性だけの30分健康体操教室 カーブス

- お気軽にお問い合わせ下さい。
- カーブス千里丘店 大阪府摂津市千里丘東3丁目1番25号 勝ビルディング3F
TEL.072-631-3100
 - カーブス吹田山田店 大阪府吹田市山田南22-5 SYCビル2F
TEL.06-6816-8000
 - カーブスディオス北千里店 大阪府吹田市古江台4-119 ディオス北千里5番館
TEL.06-6834-3030
 - カーブス池田店 大阪府豊中市池田東町2-6-6 池田サンビル2F
TEL.06-6846-3666
 - カーブス鳥飼八防店 大阪府摂津市鳥飼八防1-8-4 井上ビル5F
TEL.072-650-3200

- 学校で友達関係が築けない
- 集団行動がうまくできない
- 人とのコミュニケーションがとれない
- じっとしてられない、黙ってられない
- 我慢をすること、感情のコントロールが苦手
- 想像力、見通しが困難



なんとなくでも心当たりがあるなら、まずはお気軽にご相談ください。

グループワークと個別療育による
**4つのスキル
トレーニング**

ハッピーテラスでは、社会性スキル、生活スキル、学習スキル、身体スキルの4つのテーマ別にトレーニングカリキュラムを提供しています。カリキュラムはお子さまのテーマに合わせて選定します。グループワークと個別療育で楽しい時間を過ごす中でそれぞれのスキルを習得しながら、コミュニケーション力を高めます。

大阪府指定 放課後等デイサービス
発達改善スクール
ハッピーテラス <http://www.happy-terrace.com>

山田東教室 ☎06-6876-7890
吹田市山田東4-12-10 ※阪急/モノレール山田駅から徒歩8分 阪急バス佃駅から徒歩3分

吹田教室 ☎06-6382-5522
吹田市朝日町5-5 クレールメゾン1F ※JR「吹田」駅徒歩1分
受付/【平日】11:00~20:00 【土曜日・長期休暇】9:00~18:00

指定事業所番号:2751620556
児童発達支援
ハッピーテラス <http://www.happy-terrace.com>
放課後等デイサービス

山田東第2教室 ☎06-6876-9000
吹田市山田東4-12-14 ハイツ上野1F ※阪急/モノレール山田駅から徒歩8分 阪急バス佃駅から徒歩3分
受付/【平日(火~金)】10:00~17:00 【土曜日】9:00~18:00



凸を仕事に、凹に工夫を。

就労移行支援事業とは、障害のある方が就職するための訓練・就職活動の支援を行う福祉サービスです。中でもディーキャリアは発達障害に特化しており、現在、発達障害はテレビなどでも特集され、関心が高まっております。昨今の企業における、労働力不足や障害者の法定雇用率の改善に、また約14%程度にしかいない障害者の就労率の改善に業務を通じて貢献します。

発達に凸凹を持っていても社会の一員として自然に受け入れられ、活躍できる社会の実現を目指して個別の支援を行っていきます。



株式会社バリューネットワーク
就労移行支援事業 **ディーキャリア** 梅田オフィス
☎06-6343-4510
<http://dd-career.com/office/umeda/>
大阪市北区梅田1丁目2番2-1000号 大阪駅前第2ビル10階14号室

尼崎市サマーセミナーに参加して

『あのときの夢をもう一度! ?』

1969年 西文科入学 サピエンチア会会長 藤本滝三

真夏日の2017年8月5日(土)・6日(日)の両日、母校から500M程離れた尼崎双星高等学校に於きましてサマセミが開催されました。

「サマセミ」とは誰でも先生にも生徒にもなれる少し不思議な学校を2日間限定で開校し、真面目な授業から遊びのようなワークショップまで大人も子供も学びを楽しむ尼崎市が主催の「本気の学校ごっこ」です。

このサマセミは今年で3回目を迎え一昨年は聖トマス大学と百合学院の校舎を使用し開催され2日間で300講座、昨年は同じく2日間で350講座が開催され述べ約5311名の参加が有りました。

みんなのサマーセミナー実行委員会・尼崎市教育委員会が主催となりサピエンチア会(同窓会)が協力をさせて頂く形で進行を致しました。

サピエンチア会からは土曜日の午前中に5講座を実施させていただきました。

松本信愛先生に「ホスピス=ガンの末期の人が過ごすところ」をテーマに、井田規文先生には「基礎からの英語」「自分流の英語勉強法」の2講座を、元英知職員の藤岡弘昭様には「歴史から見た尼崎と京都の関わり」を、卒業生の松原沙織様、高本裕子様には「かんたんな英語レッスン」と「スノードーム工作」をそれぞれ先生役として担当していただきました。



松本信愛先生

井田先生

聴講生としてサピエンチア会の役員の方々、大先輩の卒業生の方々にお越しを頂きました。授業の前にはラジオ

体操、朝礼から始まり、時間が来ると懐かしいチャイムと共に教室へ、午前中の授業が終わり食堂でお弁当を皆でワイワイガヤガヤと楽しくいただきました。

昼からは卒業生全員で母校に足を運び、これ又懐かしいチャペルにおいて茶話会を開催し、先生と学生・先輩と後輩の枠を超え楽しい一時を過ごしました。最後に皆さんと写真を撮りましたが、皆さん素晴らしい学生時代に戻った満面の笑顔をしておられました。



我々役員は、皆さんの笑顔を見させていただく為に日々活動をしています。来年もこのサマセミは開催される予定です。是非、先生役?生徒役?参加をしてみても如何ですか?



母校がこの尼崎の地に根をおろし文教地区の一角を担ってきたことを後世に引き継ぐためにも、楽しみながら活動をする機会を与えていただいた尼崎市に感謝申しあげます。

各種証明書発行についてのお知らせ

各種証明書の申請方法

皆様の学籍簿及びその他証明書は、本来学校法人英知学院が保管すべきですが、当該法人の解散により、学校法人百合学院に移管され発行業務を行っております。各種証明書申請につきましては、下記をご参照下さい。



学校法人百合学院ホームページより <http://yuri-gakuin.ac.jp/> 『英知大学・聖トマス大学各種証明書発行』のページへ
→各種証明書発行ページより、申請書をダウンロード
→申請書に必要事項を記載し、

郵送先: 学校法人 百合学院 法人事務局宛
〒661-0974 兵庫県尼崎市若王寺2丁目18番2号
電話番号: 06-6492-4853 (法人事務局)

- ①身分証明書のコピー ②郵便小為替 ③返信用封筒
- ④返信用切手を同封の上、

<留意事項> *個人情報関係から、各種証明書の申請は必ず郵送にて行って下さい。
*各種証明書を申請される際、必ず上記ホームページにて必要事項等の詳細をご確認頂きますようお願い致します。
*各種証明書の発行には申請書到着後7営業日頂いておりますので、余裕を持って申請下さい。

学校法人 百合学院宛に郵送でお申し込み下さい。

2017年度ご寄付を頂いた方々です(敬称略)

本当にありがとうございました

吉田 たか子	市瀬 幸一	平子 美穂	小田 陽子
長尾 吉訓	松岡 昇峯	野村 裕	奥田 豊
松本 信愛	植田 博子	西川 由紀子	西村 英樹
藤本 滝三	道上 紀久子	田中 秀樹	大島 弘子
今井 謙之	波多 力登	土井 修也	中村 文彦
村島 裕男	武部 宗晴	坂本 弘美	矢野 由紀
五十嵐 庸公	片山 秀子	梶村 浩三	濱村 京子
菊池 倫代	廣谷 英二	長谷川 多津子	越知 爽一郎
桂 眞佐子	島田 幸美	松野下 律子	三秋 実
小泉 博義	篠原 一夫	伊藤 玲子	岩崎 和子
太田 和子	松田 桂	永澤 知代	岩崎 豪
福原 宏章	岡田 全代	高岡 文子	中村 由利
宮崎 信雄	梅澤 麻実子	山口 陽子	橋爪 啓子
芝本 健一	篠 輝久	松村 久隆	高岡 健二
赤羽 能孝	浅尾 昭則 眞知子	松本 徹夫	山本 芳郎
草野 望	近江 美紀	斉木 幸子	松原 孝夫
竹下 三津代	月田 善之	繁田 ゆかり	村田 祥子
奥村 三和子	高橋 哲郎	牧野 礼子	辻本 晃宏
安川 康代	笹岡 美穂	鈴木 和美	堀 悦子
羽田 秀岐	寺川 京子	和田 しのぶ	山本 京子
奥田 康弘	森内 浩二郎	野口 玲子	

編集後記

今年に入り、大阪府北部で大きな地震があり、さほど日が経たないうちに、西日本豪雨災害が立て続けに発生しました。被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。ボランティアとして汗を流されておられる方々のFacebookやニュースを拝見する度に、日本もまだまだ捨てたものでは無いと感動しております。

2015年の会報「SAPIENTIA No. 26」を皆様に郵送を以って、これが最後の郵送になると覚悟を決めておりました。2016年のNo. 27は、実際に資金不足により発送できず、ホームページ掲載とHCD当日の配布のみになりました。しかし昨年のNo. 28は見事復活を果たし、皆さまにお届けすることができました。これは、皆様方の寄付金と新しく「会報内同窓生企業広告」を募集し、その広告料収入を得られたことが大きな要因です。そして今年、新たに広告を掲載していただける仲間が増えました。左記のご寄付をいただきました方々、並びに広告(本誌5~7ページ)を掲載していただいた同窓生の皆様には心からお礼申し上げます。

来年以降も30号、31号と続けられるよう皆様のご協力をお願い申し上げます。

1974年西文科入学 篠原一夫